

富士大学 校友会だより

地域親善大学野球試合を観戦して ― 少年野球の未来を考える ―

8月4日に野球親善試合が福島県会津若松市で開催され、この委員会の一員である本学校友会の根田孝広会長も観戦しました。野球を通じた人材育成や地域振興を図ろうと、有志でつくる「野球が拓く新たな未来実行委員会」が主催となって、大学野球の強豪である國學院大學（東京都）と富士大学の試合が実現しました。

國學院大學は東都大学野球連盟、本学は北東北大学野球連盟に所属し、どちらも全日本大学野球選手権大会、明治神宮野球大会に出場する高い実力を持つチームであり、子供から大人まで多くの野球ファンに楽しんでほしいと来場を呼び掛けました。

試合は、富士大学が先制するも4回に4点を失い、逆転を期待しましたが4対2で國學院大學が勝利しました。訪れた人たちは、投手や守備レベルの高さや間近で見る迫力あるプレーに刺激を受けていました。

現在、小中学生の野球人口が「少子化の7～8倍」というスピードで激減しているデータもあり、野球人口が減ることは、野球ファンの減少、競技レベルの低下に繋がると危惧されています。野球を愛する多くの関係者が少年野球の未来を考え、皆が笑顔で野球に取り組める環境を広げていく活動をしています。富士大学校友会もこういった活動を応援していきます。



100円カレーWEEK 企画支援

9月の後期開始時に校友会とのコラボ企画で学生食堂のカレーを100円で提供しました。

普段学食を利用しない学生も訪れ、中には2杯食べる学生もいました。

また、サッカー部の総理大臣杯優勝時には、お祝いケーキを学生食堂で振舞いました。

校友会では、今後もこういった企画を支援して参ります。

しっかり食べて、授業や部活動に励んでもらいたいものです。

応援用太鼓を寄贈しました

6月の硬式野球部の全日本大学野球選手権大会出場に伴い、応援用太鼓を大学へ寄贈いたしました。また、11月に開催されたサッカー部総理大臣杯優勝を祝う会では、サッカー部へ応援用肩掛け太鼓を寄贈いたしました。

今年度も本学体育会の活躍に沸き、応援に駆けつけた多くの方々に感謝いたします。今後も皆様のご声援、ご支援よろしくお願いたします。



第6回富士大学学長杯 学童少年軟式野球大会

—少年球児が攻守に全力プレーを見せた—

第6回富士大学学長杯 学童少年軟式野球大会が6月24日(土)、25日(日)の2日間にわたって行われました。

本大会は、学童野球チームが互いに交流・親睦を深め、健全なる青少年の育成に寄与することを目的とし、花巻市内の10チームと岩手県内からの招待6チームの全16チームが出場しました。

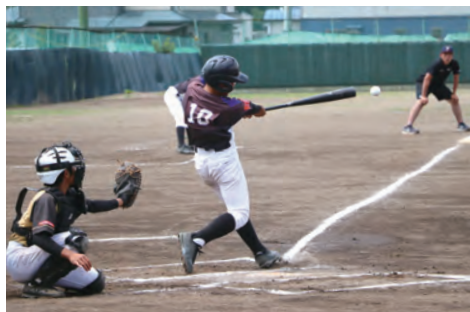
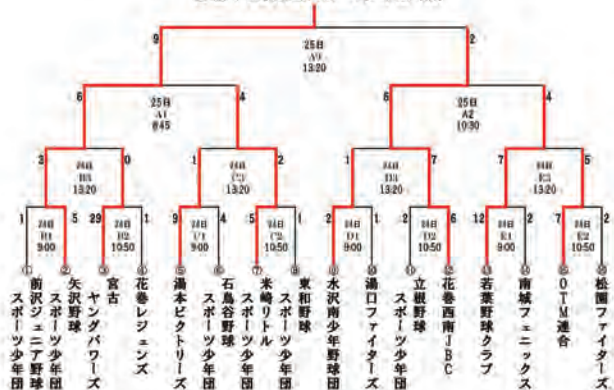
コロナの沈静化が見え始め、以前の様な大会進行で行われた今大会は、5球場で熱戦が繰り広げられました。選手、チーム関係者、父母、応援に駆けつけた方々が全力プレーに一喜一憂し、歓声が沸きました。

決勝は、矢沢野球スポーツ少年団 と 西南JBCの市内チームの対戦となり、9対2で矢沢野球スポーツ少年団が勝利し、初優勝を飾りました。今大会で経験したことは、今後の子供たちの成長に活かされることと思います。

富士大学、富士大学校友会が実行委員会として主催し、各チームの関係者や審判員の方々、たくさんの団体からご理解、ご協力をいただき、第6回大会を無事に終了することができましたことに感謝申し上げます。

第6回 富士大学学長杯 学童少年軟式野球大会

優勝：矢沢野球スポーツ少年団 (初)



同窓生交流会を開催しました(福島県支部・宮城県支部)

同窓生交流会 in 福島を10月1日(日) 17時から郡山ビューホテルアネックスで開催しました。また、同窓生交流会 in 宮城を10月28日(土) 18時からパレスへいあんで開催しました。

福島県支部長の三條勇治さん(昭和55年卒：11回生)と宮城県支部長の下山和則さん(昭和54年卒：12回生)にご尽力いただき、コロナ明けの交流会の準備を進め、開催することが出来ました。

参加者は、雰囲気のある会場で大変盛り上がり、20年以上もお会いせず、最初は分からない方もいらした様ですが学生時代にタイムスリップして楽しいひと時を過ごしました。

今後も同窓生交流会をはじめ、校友会活動を進めて参りますので多くの方々の参加を期待しております。



2024年度 校友会事業計画

(2024年4月1日～2025年3月31日)

会議

役員会(会計監査)	4月初旬
2024年度総会	4月中旬
役員会(経過報告)	11月中旬
三役会議(6回)	

事業

第7回学童野球学長杯	6月予定
同窓生交流会(花巻)	10月予定

2024年度の現在予定している活動内容は、上記のとおりとなります。

富士大学は、2025年に開学60周年を迎えます。お近くの同窓生の皆様にお声掛けいただき、今後多くの会員の方々と交流を図ることができれば幸いです。